

最新テックを紹介

不動産テック協会

不動産テック協会（東京都渋谷区）は、不動産会社と不動産テック企業をつなげる「ビジネスマッチング部会を東京都内で開催した。短時間でプレゼンテーションするピッチ形式により、不動産テック企業3社が最新テクノロジーマッチングを紹介した。

GOGGEN（東京都港区）は、不動産売買に特化した電子契約・契約書管理サービス『Release』（レリー

ーズ（東京都中央区）は、全国の住宅会社のVR（仮想現実）モデルハウスを内覧できる新サービス『メタ住宅展示場』を紹介。「これまでのCG（コンピュータグラフィックス）とは異なり、実在の物件を撮影してVRモデルハウス化する。大手企業だけでなく、資金力に劣る中小工務店でも新たな集客手法として活用し、低コストで出展できる。結果的に住宅購入検討者の選択肢が広がるメリットがある」と説明した。

ズ）を紹介。「従来のようなシステムの開発・導入コストを掛けずに、電子契約やその管理も簡便にできる。国土交通省の電子契約マニュアルに対応している。様々なグループ設定や顧客専用ページを容易に生成できる。今後、不動産業界では電子契約を起点に各社のDX対応が加速する。これまでの反響対応だけではなく、売買契約後もつながり続ける取り組みが重要。デジタルで信頼の醸成をアップグレードできる」と説明した。また、リビン・テクノロ

Carstay（横浜市神奈川区）は、キャンピングカーと車中泊スポットを予約できるアプリ『Carstay』を紹介。キャンプや車を使う新たなライフスタイル『VAN LIFE』を楽しめるように場所などの予約・登録ができるとして、「キャンピングカーのレンタルやカーシェア、車中泊スポット、キャンプ場の市場は、拡大し続けている。協業によって旅館やホテルの駐車場を有効活用するなど、まち自体の集客支援にもなっている」と説明した。